

# 彩の合気

埼玉県合気道連盟機関紙NO. 8

誠新  
埼玉合気道連盟

## 自然館館長 吾妻久朝先生を偲んで

埼玉県合気道連盟 副会長 市塚 勇

快方に向かいつつあるとお聞きしていた吾妻先生が、6月14日未明、永眠されたとの報に接し、驚きと惜別の念を禁じ得ませんでした。

吾妻先生とは、埼玉県合気道連盟を通じてご縁を頂きました。先生は、常任理事として県連の運営に関与され適切な判断と実行力で、県連の発展に多大の寄与をなされました。県体協への加盟申請が難航し、その対応に苦慮していた時、体協の規約に則り正攻法で行くべしと言われ、必要な資料を即座に蒐集し提供して頂いたことなど、今でも鮮明に残っております。

その後、体調を崩され、お会い出来る機会が少なくなりましたが、いずれ、県連の理事長・副会長として県連をお導き頂けるものと期待しておりましたのに永久の別れとなりましたこと、誠に心残りでございます。吾妻先生が築かれた自然館は、ご子息正義様が継承され、その発展に邁進するとの強いご意志を承り、先生のお喜びと共に県連の仲間として、共に発展出来ませう様、協力していきたいと思っております。

吾妻先生のご冥福を、衷心よりお祈り申し上げます。

### 県連の動き

1. 常任理事会（3月7日於：和光市「養老の滝」）林副会長・川路理事長以下8名参加。定期総会日程・審議事項の検討。体協加盟進捗状況の報告等。

2. 理事会（4月18日於越谷市総合体育館会議室）11名参加。常任理事会提案事項が、全員一致で承認、総会に臨むことに。県体協加盟非承認の報告。

3. 第17回定期総会（5月29日 於埼玉会館）5階5B会議室で、31名（含委任状）の参加を得、平成10年度事業・決算報告、11年度事業計画・予算案等が承認・可決されました。

### 【概要】

#### 1) 新理事紹介

萩原勇一郎理事（浦和合気会）・渡辺 浩理事（川越道場）・山本久則理事（狭山市合気道教室）

以上、3名の方の紹介がありました。

#### 2) 平成10年度事業・決算報告

松橋事務局長より報告、三輪監事の監査報告が有り、承認。

#### 3) 平成11年度事業計画・予算案

松橋事務局長より事業計画、向笠理事より予算案提出。全員一致により承認・可決。

#### 4) 第14回少年部錬成会

10団体128名の参加により、無事終了。

#### 5) 県体協加盟 最終決定

県体協各種委員会を経て、（総務委員会・理事会・評議委員会）最終結論出る。県連加盟団体の市体協加盟率の低さから（92市町村の1/4が条件）、承認されず。このことを受けて、県下各団体に県連加盟促進を、何よりも優先させるべく、確認。

### 埼玉連盟合同講習会 過去最多217名猛暑の稽古

去る7月4日、埼玉県立武道館に道主をお迎えし、第17回合同講習会が華々しく開催されました。

講習会は、主管道場石垣師範の開会の辞に始まり、主催者代表市塚副会長の挨拶につづいて、早速道主の講習が始まりました。準備運動の後、「基本をしっかり身に付けること」を強調されつつ、横面打ち一教・二教から入身投げ・四方投げへと順次進まれ、体捌きの重要性を指導して頂きました。その間、道主の「まだ、大丈夫ですか」の優しさが印象的でした。

講習会後の直会も、浦和駅前ワシントンホテルの一室を埋めつくし（78名）、入間幸武館中島館長の引き締まった乾杯の発声の後、道主を囲み和やかに歓談しました。（主管道場の皆様、ご苦労さまでした）

（道主の指導に集まる視線）





各団体・合宿ア・ラ・カルト

深谷合気会 関口 真

— 合宿の喜び

はじめまして、深谷合気会と申します。私達は深谷市において、幸いにも同じすばらしい趣味を持たれた者同士、仲良く毎週2回稽古をこなしております。

この暑い季節、残念ながら少々会員の出席状況が芳しくなくなるのが玉に瑕ですが、元気良く気持ちの良い汗を流しております。

さて、体育会系、それも、格闘技の同好の士がこの時期やってみようかな？ と思うことと言えば、やはり、合宿でしょう。（そうか？）私達の会でも数年前から一部の物好きが良く騒いでまいりました。

少々その中身を報告させて頂きます。私達の会には、合気道の外にも様々な趣味を持つ老若男女が集っております。実は、夏合宿もこの延長線上から始まっております。

深谷合気会ができて間もない頃からいらっしゃる会員の方で、カヤック（カヌー）を趣味としておられる方がいらっしゃいました。その方の呼び掛けで夏の暑い時期、涼しい水辺でカヤックでもやってみようか！という、てんで合気道とは関係のないところから、夏にみんなで集まるぞという下地ができあがっております。

そうしてくると、一応我々は合気道を志す者、練習もしなくては行けないだろうという意見が出始めました。そこで、深谷からちょっと離れた所に行って、一泊の合宿を張ろうじゃないかと話がまとまったのです。

私どもの会の合宿は、真摯に合気道の精進に励んでおられる諸氏から見れば、叱られそうな内容かもしれません。何せ練習は初日のみ。その夜はすでに打ち上げの宴会。二日目は以前の通りカヌー教室に変身するという内容です。

しかし、この一泊は我々会員に合気道というものに出会えた喜びを、再度認識させてくれ、今後の励みを与えてくれます。

合気道大宮道場 神原 孝子

— バリ合宿に参加して



(バリ合気会・侍道場)

今年の夏、7月の14日から20日にかけて大宮道場第3回の海外合宿がバリ島で行われました。海外合宿に参加するのは2回目ですが、海外の方々や稽古する中で多くのことを経験させていただきました。

バリでの最初の稽古は到着の次の日の朝で、軍の特殊部隊の方々に来るといってやや緊張して臨みました。そもそも、バリの侍道場自体がもともと空手をしてきた方が指導者だということで「堅い」イメージでした。

でも、実際稽古に参加してみると、日本での稽古とは何等変わりなく、技も受けもとてもやわらかく、私の方が堅くなってしまいました。全く知らない人と稽古をする時は緊張します。相手の動きが予測できないからです。でも、その反面初めての人と稽古をすると自分の未熟さを改めて感じる事が多く、稽古の中で得るものも多いと思います。合気道という一つの繋がりの中での出会いは、言葉では伝わらないことを感じる事ができ、また初めての出会いでも同じ目的を持つという点で国や言葉や生活の違いを越えて近づける感じがしました。

稽古で交流もでき、観光もいろいろ連れて行って頂けて、今回のバリでの経験は忘れられない楽しい思い出になります。バリ合宿に参加できたことを嬉しく思います





合気道和光支部

永井 亜希子

—— ひと回り成長できた合宿

「ついに来てしまった…」 合宿の日の朝予定より1時間も早く目が覚めてしまった私の口から思わず出た言葉です。

私にとって、この合宿は昨年に続いて2度目。昨年の合宿では稽古でバテてしまい、2日目は立ち上がれないほどでした。あれから1年、大袈裟ですが昨年の合宿のとむらい合戦という思いで臨んだ、今回の合宿だったのです。

出発の日は雲一つない晴天。しかも稽古どころか、道衣を着るがイヤになるほど気温はぐんぐん上昇していきます。渋滞で到着が遅ればいいのに…という密かな期待も叶うことなく定刻に到着。宿に着き少年部の子供たちがはしゃいでるの見て、私も漸くふんざりがついたのです。

稽古が始まり、とにかく驚いたのが少年部の子供達の元気のよさです。疲れを微塵も感じさせない大きな掛け声、その声に奮起させられたかのように、皆気合いも入り、1日目の稽古は中身の濃いものとなりました。

そして迎えた2日目。昨夜あれだけ大暴れしていた（?!）にも関わらず、最も早く起き出し（男性部員の部屋で、アサダー・あ・さ・だーと歌っていたとか）元気良く道場に向かったのは、やはり先生でした。お陰で30分も稽古時間が伸び、私はノビてしまったのです。

しかし、お昼は河原でバーベキューでしたのでノビている暇はありませんし、子供達と一緒に川で遊んでいるうちに疲れももどかへ行ってしまいました。しかも、青空の下で皆で食べた鱒の味は、天下一品。昼食時間が終わり、帰るころには「もう少しここにいたい」という思いが芽生えたほどでした。そんな名残り惜しさを抱きながら帰路についたのです。

鱒はどこだ？和光支部



夏だより

蓮田合気会

秋山 広人

—— 合気道を始めて最初の夏

合気道を始めて最初の夏、到来。でもこの夏が自分にとって、最初の試練となりました。合気道に入門して約半年、稽古にも慣れ、念願の5級の資格をもらいできたホッとしたのか、気の緩みが出てしまったのか、夏本番前に夏バテで倒れてしまっ？会社を1週間、稽古に関しては2週間以上に亘り休む事態となってしまいました。

その後も体調がすぐれず、無論稽古にも身が入る訳もなし、ただ回数を重ねるだけでした。そのような中で先生がそと、「合気道開祖植芝盛平伝」という本を私に下さいました。この本を読むにつれ、植芝先生は頑なまでに純粋に合気道を求め続けたのか？どうしたら先生に近づけるのか？と思案している内に、今の自分の過ちに気づかされました。

心と体を鍛えるために門を叩いた筈なのに、一体自分は今まで何をしていたのだろうか？暑さに負けてしまい、自然との調和、心と体の調和を忘れ、大きく道（合気道）からはずれてしまった自分が情けなく思う次第で、こんな自分を優しく見守って頂いた先生に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは、暑さ寒さに負けられないよう気持ちを改め、初心を忘れずに心・気・体を鍛練していきたいと思えます。

(ある日の稽古風景)





